学校だより
肝高
第１０号
うるま市立与勝中学校
勝連南風原 3615 番地
電話　098-978-2220
令和元年12月 4日

職場体験（3学年）

３年生の職場体験学習が職業人講話やマナー講習会、調べ学習などを経て、11月6日～7日実施されました。

職場体験が求められる背景として、生徒の生活や意識の変容、社会に出ての様々な課題、そして、体験活動等の不足があります。

職場体験は、生徒が直接働く人と接することにより、実際の知識や技術・技能に触れることを通して、学ぶことや働くことの意義を理解し、生きることの尊さを実感することができます。また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意志、意欲など培うことのできる教育活動として、重要な意味を持っています。

事業所等、体験の意義をご理解いただき、引き受けていただいた皆さん、業務の忙しい中対応ありがとうございました。また、保護者の皆さんには、体験場所探しや、体験場所までの送迎等ご協力いただきました。ありがとうございました。ぜひ体験の様子をいろいろ聞いてあげて下さい。

地域体験（1学年）

総合的な学習の時間を活用して、1学年は、11月6日(水)糸満市の平和祈念公園において、平和学習、7日(木)～8日（金）は地域体験学習を行いました。

平和学習は、実際に見聞きすることで、平和の大切さや戦争の悲惨さを理解することにより平和を発信しようとする実践意欲と態度を育てることを目標にしています。

地域体験は、地域の歴史、産業など地域に触れる機会を持つことにより地域社会の一員としての自覚を持たせ、将来の夢や希望を抱き、地域社会の発展を願う心情を育てる事を目的にしています。

地域学習の良い点は、自分にとって身近な問題を扱うことができる。自分の生活との関わりで学習できる。自分で確かめることができる。学習の幅を広げることができる。社会の一員としての自覚を持つことができる。コミュニケーション力が付きます。

自治会や学校協働活動推進員の大城さんはじめ地域の皆さま、体験場所やライフジャケットなど備品を貸していただいた、関係が広がる。などがあげられます。

ご協力ありがとうございました。

望ましい勤労観、職業観を育む

勝連城の観光案内班へ

『北海道から観光で来県した方から感謝のメール届きました』

（一部抜粋）

私は、大学生の娘と勝連城跡に行きました。石段を登って行くと　生徒さんがガイドをしてくれると言うのです。

入り口、中庭、上方とグループに別れていて、それぞれガイドをしてもらいました。

説明も明確で、ボードがあったり、クイズがあったりで楽しく城跡をめぐる事ができ、クイズを出した生徒さんには「ヒント欲しいな!三択にして！」と急にお願いしましたが、即興で考えてくれました。

持ち場持ち場で連携しあいながら　頑張っていたのも伝わってきました。「中学何年生？」『1年です』『バス来たよ』と張り切っていたのも、可愛らしく見えました。

聞くと　昨日から野外活動の事。ガイドしてくれるこの日に行けて本当に良かったです。ありがとうございました。お疲れ様でした。

地域体験
平和学習

発表の様子

校長も教えてもらいました。